○西部清掃工場維持管理の状況に関する情報

【2014年1月】

・一般廃棄物の種類及び処理量

掲載日：　2月21日

廃棄物の種類	1系	2系	3系	計	単位	備考
可燃ごみ	3,952.62	2,754.81	3,934.56	10,641.99	t／月	
他工場焼却灰	465.31	297.82	461.92	1,225.05	t／月	「南部清掃工場」で発生する焼却灰を処理します。
下水汚泥	151.21	101.17	152.15	404.53	t／月	
計	4,569.14	3,153.80	4,548.63	12,271.57	t／月	

・炉内の燃焼温度等

掲載日：　2月21日

項目	1系	2系	3系	単位	測定位置	結果取得日	備考
燃焼ガス温度	1,328	1,288	1,299	℃	スラグホール	2月1日	連続測定の月平均値
集塵機流入ガス温度	170.0	170.2	170.0	℃	集塵機入口	2月1日	〃
排ガス中一酸化炭素濃度	3.4	8.0	7.4	ppm	煙突	2月1日	〃

（排ガス中一酸化炭素濃度は酸素濃度12％換算値）

・堆積ばいじんの除去日

掲載日：　2月21日

減温塔、除塵用バグフィルタに堆積したばいじんは、スクレバー型掻き出し機で連続的に毎日除去します。

・排ガスの測定結果
（排出ガスの濃度は、法規制値よりもさらに低い自主規制値を定め、環境への負荷を最小限にしています。）

ばいじん濃度等掲載日：　3月19日
ダイオキシン類毒性等量掲載日：　3月19日

項目		1系	2系	3系	単位	法規制値	自主規制値	備考
採取位置		煙突	煙突	煙突	—	—	—	
採取年月日		1月16日	1月15日	1月8日	—	—	—	
結果取得日		1月30日	1月30日	1月30日	—	—	—	
ばいじん濃度		<0.002	<0.002	<0.002	g/m³N	0.04	0.01	大気汚染防止法
硫黄酸化物（SOx）	濃度	<1	<1	<1	ppm	1308	50	大気汚染防止法
	K値	<0.006	<0.006	<0.006	—	7.0	—	
窒素酸化物(NOx)濃度		31	22	27	ppm	250	50	大気汚染防止法
塩化水素（HCl）濃度		26	20	27	ppm	430	45	大気汚染防止法
一酸化炭素(CO)濃度		<1	4	<1	ppm	100	30	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
水銀(Hg)濃度		0.0023	0.0040	0.0014	mg/m³N	※	0.05	
ダイオキシン類毒性等量	結果取得日	2月28日	2月28日	2月21日	—	—	—	ダイオキシン類対策特別措置法
		0.0053	0.0087	0.0066	ng-TEQ/m³N	0.1	0.01	

（ばいじん、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素及びダイオキシン類は酸素濃度12％換算値）

・ダイオキシン類総排出量

（施設外に出される物質（排ガス、埋立物、有効利用物）中のダイオキシン類総排出量を、ごみ1トン当たりで表したもの）

掲載日：　3月19日

項目	総排出量	単位	法規制値	自主規制値	備考
ダイオキシン類	1.176	μg-TEQ/ごみt	※	4.25	

※法規制値は定められていません。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく維持管理の状況に関する情報（平成23年4月から11月）は西部清掃工場管理棟（えこはま）で公表しています。